



旭中部資材株式会社

本 社 〒490-1296 愛知県あま市乙之子八反田12
中部事業部 ☎ 052-445-2022 📠 052-445-2023

東京支店 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町10-18
☎ 03-3639-3340 📠 03-3639-3343

<http://product.asachunet.co.jp/>

*Airly
face II*

2015.11.01
(第1版)

暮らしの中で自然を感じる 変化に富んだ門柱

正面・背面に配置された、三次元加工を施した
オリジナルのデザインパネルは
空から降り注ぐあたたかな光を受け、やわらかな影をまとい
今までにない高級感を創出。

時々刻々と変化する
様々な表情をお楽しみください。



WA-type
茶木目



CR-type
白木目



LE-type
シルバー



WA-type
茶木目



CR-type
白木目



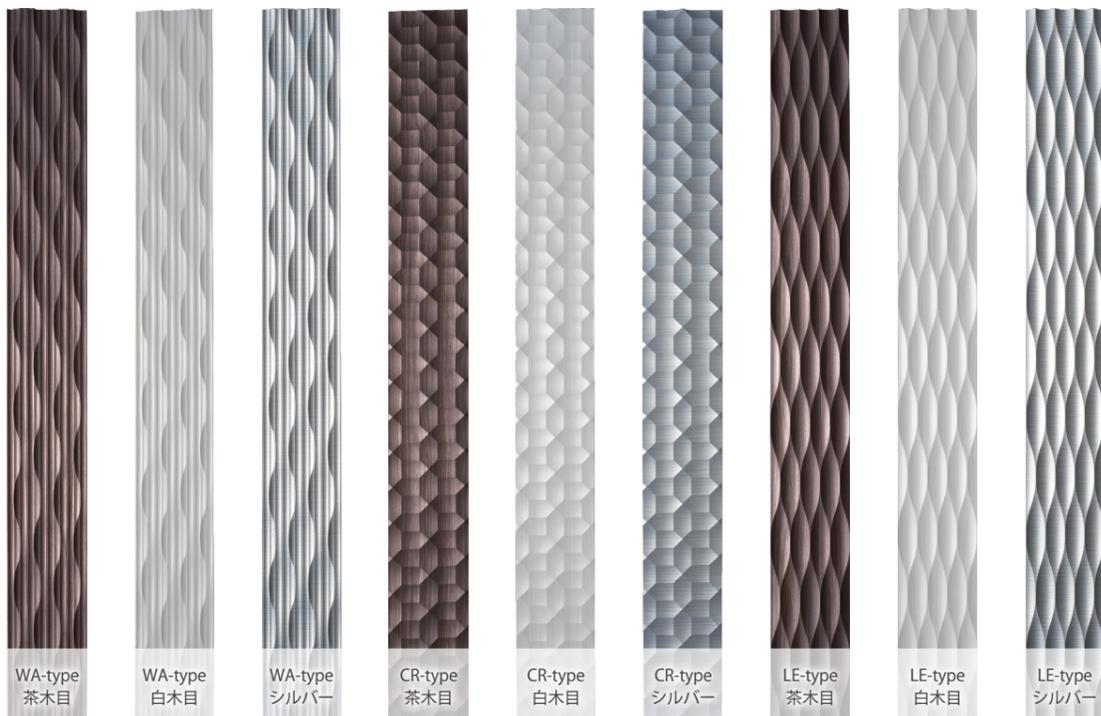
LE-type
シルバー



※ ポスト、インターホンは付属していません。

1. 意匠性に優れたデザインパネル 全9種類

正面と背面に、不燃ケイ酸カルシウム板へ三次元デザイン加工と高耐候化粧シートによる装飾を施したデザインパネルを使用。陰影感を持つデザイン性の高い門柱です。



三次元デザイン
3種類

WA-type
幾重にも重なる流線が上品なファサードを演出

CR-type
幾何学的で無機質なデザインが都会的でハイセンスなファサードを演出

LE-type
葉をモチーフとしたデザインが温かくやさしいファサードを演出

高耐候化粧シート
3種類

茶木目
濃い木目の色合いがシックな上品さを演出

白木目
爽快な明るさとあたたかさをエレガントに演出

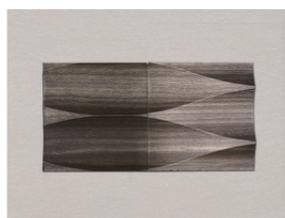
シルバー
メタリックの輝きが都会的な高級感とクールさを演出

2. 耐久性に優れた独自の技術

屋外では雨がかりがありシートの剥がれが懸念されますが、ケイ酸カルシウム板への特殊なシート被膜技術の開発(特許登録済)により、屋外使用に耐え得るデザインパネルとなっています。(JIS K 5600「耐液体性(水浸漬法)に準拠」)



水没試験の様子



水没試験 120 日目の状態

※120 日間水中に入れても、シートの浮きは認められませんでした。



デザインパネルへのシート被膜技術開発(特許登録: 第 5731705 号)

屋外で使用する場合、梅雨時の環境が最もデザインパネルにとって厳しい条件となります。屋外を想定した温度と湿度を設定し、高温多湿の繰り返し試験を行った結果、シートの浮き上がりや剥がれが無いことが明らかになりました。(JIS A 1437「建築用内装ボード類の耐湿性試験方法」に準拠)

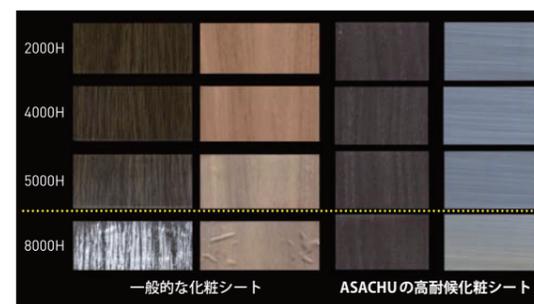
耐湿試験(5サイクル)の結果

構成材料名	デザインパネル
変形	異常なし
シート剥がれ	異常なし
色調	異常なし

全ての種類において、屋外環境下で問題となるような変化は見られませんでした。

10年耐候性を有する

「メタルウェザーR」による促進耐候性試験(S.W.O.M 63℃ 雨あり)を行った結果、5000時間相当(10年分)について、化粧シートの変化は認められませんでした。



色彩測色計による測定色差値(ΔE*)

経過時間	茶木目	シルバー
2000H	0.87	0.88
4000H	1.79	1.01
5000H	2.53	1.10

* A級許容差: 1.6~3.2 (色の許容差の事例より)
色の難関比較では、ほとんど気付かれない色差レベル。一般的には、同じ色だと思われているレベル。

3. デザインパネルを活かす照明を標準採用

照明を点けることで、幻想的な雰囲気の様変わり。デザインパネルの魅力を最大限に引き出すことができ、昼間とは全く違った表情を楽しむことができます。また、LED照明内蔵により新たに照明を設置する必要がありません。



WA-type



CR-type

※LED照明の接続には、AC/DCインバータが必要となります。

4. 軽量

本体を中空構造とすることで軽量化を図り、1人でも施工可能な重量(約25kg)にしました。軽量のため倒れにくく、地震時の揺れにも強いことが特徴です。



5. 地球と人にやさしい樹脂木材

フレームには、木粉混入樹脂を使用。天然木を思わせる素朴でナチュラルな表面デザインでありながら、水分や湿度にも強く高い耐久性を持つため、吸水・吸湿が想定される場所でも安心して使用することができます。
また、縦のフレームにはアクセントスリットを採用。縦のラインが強調され、よりスマートな印象を与えます。



屋外環境における高温が、フレーム材に与える影響を確認するために加温試験を行った結果、長期の加熱に対して、各部材に異常は見られませんでした。
(JIS A 1456「木材・プラスチック再生複合材料の試験」に準拠)



柱と笠木の接合部分

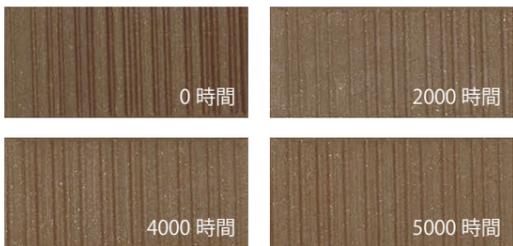
加温試験(80℃、7日間)の結果

構成材料名	寸法変化	直角からのズレ
フレーム材 無加工	0.3%以下	
笠木 (LED 取付用に溝加工あり)	0.3%以下	
柱と笠木の接合部分		1.0%未満

構成材料名	反り	変形	色調
フレーム材 無加工	異常なし	異常なし	異常なし
笠木 (LED 取付用に溝加工あり)	異常なし	異常なし	異常なし
柱と笠木の接合部分	異常なし	異常なし	異常なし

全ての種類において、屋外環境下で問題となるような変化は見られませんでした。

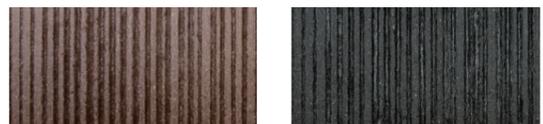
「サンシャインウェザーメーター」による促進耐候性試験を行った結果、5000時間相当(10年分)について、著しい変化は認められませんでした。



フレーム材(木粉混入樹脂)は、アルミ材や杉材より非常に硬く傷が付きにくい材質です。
(JIS K 5600「塗膜の衝撃試験方法」に準拠)

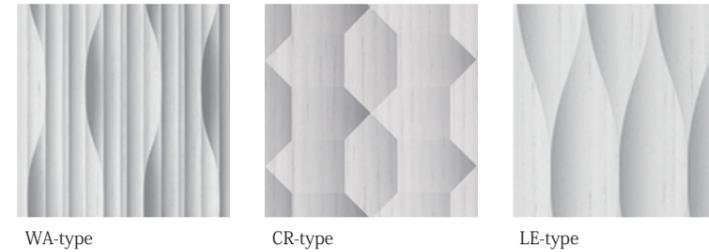
フレーム材 (木粉混入樹脂)	杉
アルミ角パイプ 1.2mm 厚	アルミ角パイプ 2.0mm 厚
落球高さ 300mm 400mm 500mm	300mm 400mm 500mm
重りの重量 500g	1000g

フレームカラー 2種類



Brown (左) 木本来の力強く鮮やかな茶褐色が、風格と自然のあたたかみを感じさせます。
Dark Gray (右) 重厚感あふれる洗練された黒褐色が、引き締まった印象をもたらします。

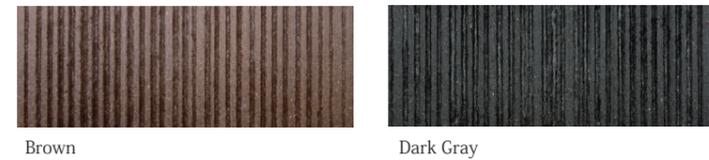
Step 01 三次元デザイン 選択



Step 02 高耐候化粧シート 選択



Step 03 フレームカラー 選択



三次元デザイン 3種
×
高耐候化粧シート 3種
×
フレームカラー 2種

選べる 18通りの組み合わせ



- サイズ / W262×D105×H1,980 GL+1,695 (mm)
- 本体価格 / 135,000 円 (税別) オリジナルLEDユニット内蔵
- オプション / LED 照明用トランス HEA-003G/I 9,500 (税別)
- 前付けポスト用取付板セット* 6,500 円 (税別)
- 前付けポスト用固定台座セット* 10,000 円 (税別)
- LED 取替えセット 15,000 (税別)
- ※ 前付けポスト用取付板セット、前付けポスト用固定台座セットの適合条件については P9 参照



LEDIUS ローボールトランス HEA-003G/I (色: グレー、アイボリー)

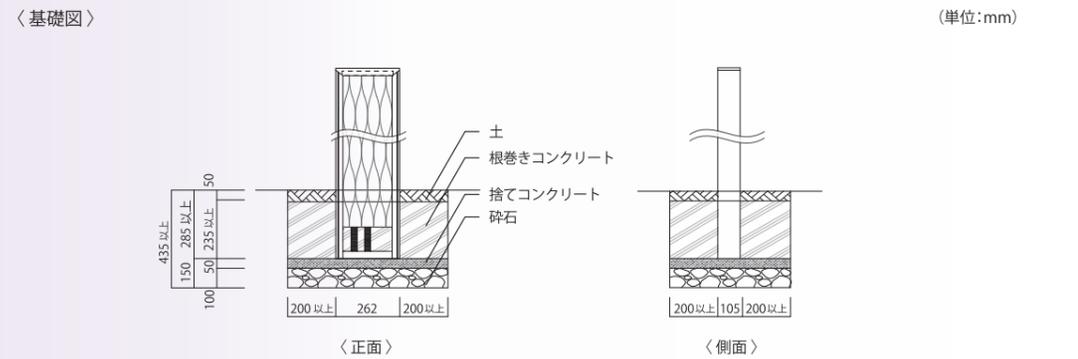
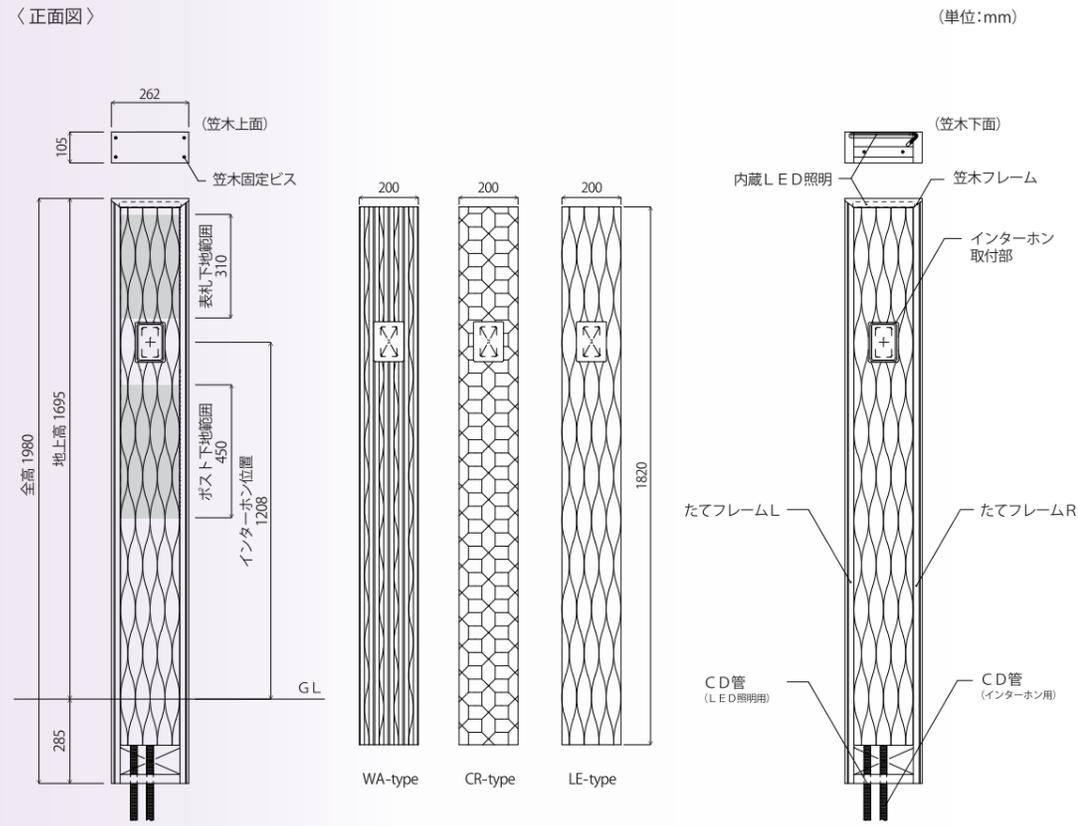


前付けポスト用取付板セット



前付けポスト用固定台座セット

概要図



注意事項



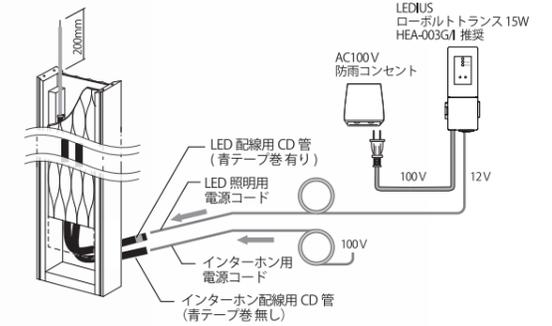
使用禁止

塗装やシーリングなどで養生を行う際は、屋外壁用マスキングテープなどの粘着力の高いテープをデザインパネル面へ使用しないで下さい。(本体フレームへの使用は可能です。)
デザインパネル面へ、直接貼る場合は、紙粘着タイプを使用して下さい。

事前準備・施工要領

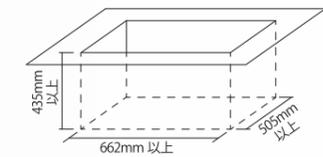
① 配線準備

LED照明とインターホンの配線作業を行います。LED照明は、端部青テープ巻有りのCD管、インターホンは、端部青テープ巻無しのCD管を使用して下さい。



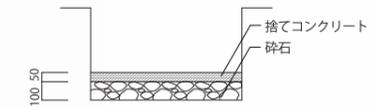
② 根切り

基礎寸法図に基づき、根切りを行います。



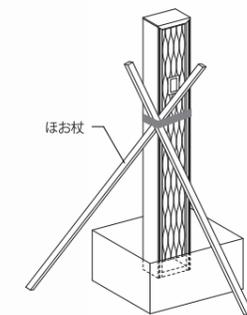
③ 碎石路盤の用意

基礎寸法図に基づき、碎石路盤を作ります。



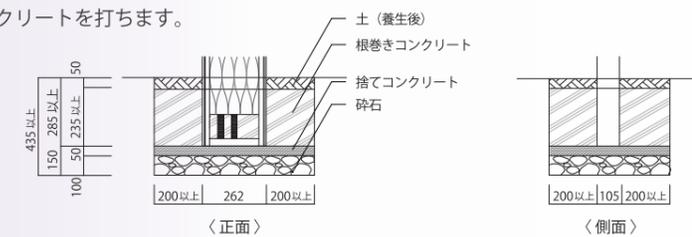
④ 門柱の立て込み

門柱を設置し、位置を確認して仮置きします。地上寸法、門柱の水平、垂直などを確認した後、頬杖を設置し仮固定して下さい。



⑤ 根巻き

根巻きコンクリートを打ちます。



⑥ 埋め戻し

しっかりと養生した後、埋め戻しを行います。土かぶり厚さは約50mmとします。

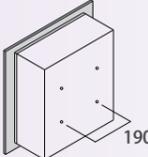
⑦ アクセサリーの取り付け

アクセサリー (インターホン、表札、ポスト) を取り付けます。取り付けする前に、必ず各商品の施工説明書を確認して下さい。

詳細は、施工説明書 (別冊) をご覧下さい。

アクセサリーの適合条件

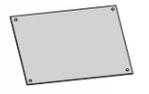
ポスト適合条件

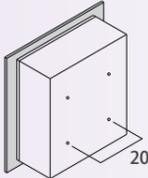


190mm 未満

■ ポスト下穴位置の横間隔が 190mm 未満の場合

前付けポスト用取付板（当社オプション品）を使用して取り付けることを推奨します。



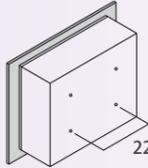


200mm

■ ポスト下穴位置の横間隔が 200mm の場合

前付けポスト用固定台座（当社オプション品）を使用して取り付けることを推奨します。





220～240mm

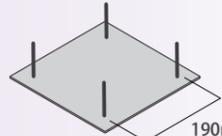
■ ポスト下穴位置の横間隔が 220～240mm の場合

本体のたてフレームへ直接ポストを取り付けて下さい。

注意 上記範囲外のポストについては、本体への安全な取り付けができません。安全にお使い頂くため、上記範囲内のポストをご使用下さい。

サイン適合条件

4点ボルト留めタイプ



190mm 未満

2点ボルト留めタイプ



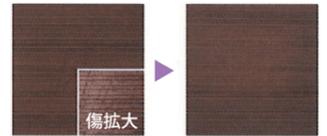
190mm 未満

注意 上記範囲外の間隔、ボルト留め以外のタイプ（引掛け・両面テープ等）は、本体への安全な取り付けができません。安全にお使い頂くため、上記範囲内の表札をご使用下さい。

傷のメンテナンス方法

1. フレーム

小さな傷や、中性洗剤で落ちない汚れは、サンドペーパーで汚れの部分を擦ることで目立たなくなります。フレーム材の溝方向に向かってサンドペーパー掛け（#40 程度）すると、補修跡が目立ちにくくなります。



2. パネル

基本的に補修はできません。

掲載商品について

- (1) 表示価格・商品の仕様は2015年11月現在のものです。
- (2) 表示価格には、運賃・梱包費、工事費は含まれておりません。
- (3) 掲載商品は、予告なく仕様の変更、価格の改定などを行うことがありますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 本カタログは、記載された情報の適用によって得られる結果、ならびに適合性について保証するものではありません。
- (5) 商品の詳細および不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせください。
- (6) 商品の写真は印刷の都合上、現物と若干色味が異なることがあります。
- (7) 本カタログの転載は、弊社担当までご確認願います。（無断転載禁止）

免責事項

保証期間内でも、以下の事項の場合は適用を除外させていただきます。

- (1) 製品到着の際の点検以降に発生した、傷や打痕などの不具合箇所。
- (2) 施工マニュアルに記載された注意事項を守らないで、施工したことに起因するもの。
- (3) 引渡し以降に、施工者が係わらないで、補修、改良、増設、移転および改築などに起因するもの。
- (4) 弊社指定のものとは異なる機器を連絡することなく、取り付け、使用したことに起因するもの。
- (5) 故意もしくは過失により、施主や家人または外部の第三者に起因するもの。
- (6) 地震、暴風、暴風雨、洪水、積雪、凍結、落雷などの自然環境ならびに災害の外的要因に起因するもの。
- (7) 火災、交通事故など外部からの攻撃に起因するもの。
- (8) 塩害、地滑りなど立地環境に起因するもの。
- (9) オプションである表札、インターホン、ポストの各製品に生じる不具合など。
- (10) 素材の自然劣化により生じる変化に起因するもの。
 - ① 木枠の偏重、収縮による軽微なひび、ささくれ、反りなど。
 - ② 全体のシミ、汚れ、カビ、変色など。
- (11) 施工時には技術的に予測できなかった現象や負荷などに起因するもの。